



Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：大島 浩嗣

幹事：稲葉 徹

会報委員長：高木 勝

例会日：毎週木曜日 PM12:30~

例会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008

名古屋市中区栄1丁目3-3

ヒルトン名古屋910号

TEL：052-211-3803

FAX：052-211-2623

Mail：2760nagoya@mizuho-rc.jp

URL：http://www.mizuho-rc.jp/

CELEBRATE ROTARY

2004~2005年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーを祝おう 2004~2005年度 R.I会長グレンE・エステス・シニア

第1199回例会

~職業奉仕・米山月間~

2004年10月7日(木) 晴 第13回 職場例会 於：中部国際空港

司 会：(船渡昭人会場委員)
斉 唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲ ス ト：米山奨学生 金 玫植君

会長挨拶

大島浩嗣会長

本日は職場例会です。4ヶ月後に開港を迎える中部国際空港の見学を職業奉仕委員会の企画で実現しました。ありがとうございました。



ところで、名古屋空港が誕生したのは昭和19年で、日本陸軍の防衛施設として建設されました。その後米軍の管理下におかれましたが、昭和27年東京-名古屋-大阪に1日1往復の運航が始まりました。機種はマーチン202「きん星号」40人乗りであります。そして昭和32年中部官財界人を中心にして空港会社が設立され、翌年33年羽田空港に次ぐ国内2番目の空港ターミナルビル及び現在の2,740mの滑走路が完成しております。その年1年間の国内線利用客はわずか58,335人です。

国際線が運航を開始したのは、昭和41年で名古屋-福岡-台北-香港に就航しております。その後、利用客の顕著な伸びから空港施設の拡充強化が進み、国内線、国際線ターミナルビルの増改築が相次ぎ、年間利用客も平成9年以降年間1,000万人の大台を超えるようになりました。国内線640万人、国際線370万人であります。ただ、皆さん御存知の通り滑走路の長さ、施設の手狭さ、機能の不便さ等々から中部国際空港の開港が叫ばれる様になり、その後の経過は皆さん御存知の通りであります。しっかりご見学いただきたいと思っております。

幹事報告

稲葉 徹幹事

- ・次週10月14日(木)は第1200回記念例会として「なごやか例会」で開催致します。
- ・次週10月14日(木)は「第3回クラブアッセンブリー」に続き、「第4回理事会」を4階「梅の間」にて開催致します。関係各位はご出席お願い致します。

出席報告

落合 諭出席副委員長

会員76名 出席53名 (出席計算人数56名)

出席率65.52%

9月30日は補填により 91.23%

9月16日は補填により 96.49%

9月9日は補填により 100%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南RC			11/3(水)※	
名古屋東RC		10/25(月)		
名古屋守山RC		10/27(水)※	11/3(水)※	
名古屋東南RC		10/27(水)	11/3(水)※	
名古屋中RC	10/18(月)			
名古屋名東RC	10/19(火)			
名古屋名北RC				11/10(水)
名古屋千種RC	10/19(火)			
名古屋栄RC		10/25(月)※		
名古屋名南RC			11/2(火) 17:30~18:30	11/9(火) 17:30~18:30
名古屋名駅RC			11/3(水)※	
名古屋昭和RC	10/18(月)			11/8(月)
名古屋錦RC		10/26(火) 17:30~18:30		
名古屋空港RC				11/8(月)※
西春日井RC		10/26(火)		

(注)※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

ニコボックス

大江健一ニコボックス副委員長

- ・10月10日は結婚記念日です。 **入江 理君**
- ・10月1日は結婚記念日でした。 **細川 達也君**
- ・休会が続きました。 **本多 清治君**
- ・職場例会ご苦労様。そしてドラゴンズ優勝バンザイ。

松波 恒彦君

- ・良い事がありそうです。 **鈴木 幹雄君**

- ・1.ドラゴンズの優勝バンザイ！

2.本日の職場例会にお骨折り頂いた関係各位に感謝致します。

野崎 洋二君

- ・本日の職場例会、職業奉仕委員会の皆さん、ご苦労様です。

倉澤 寛君 大和 哲郎君 森 恒夫君

岩田 吉廣君 稲垣 豊君 落合 諭君

田中 政雄君 大川 嘉成君 佐藤 善乙君

遠山 堯郎君 高須 洋志君 岩田 修司君

近藤 洋輔君 長坂 邦雄君 景山 和明君

足立 謙祐君 岡本 忠史君 田中 隆義君

宇佐美貞夫君 近藤 雄亮君 中川啓二郎君

長瀬憲八郎君 小林 幸男君 西 初彦君

岡村達人職業奉仕委員長

この後の予定ですが、12時50分にバスで移動し、セントレア館に到着。ビデオを視聴した後、バスで空港内を移動、見学します。3時終了予定です。当初の予定より参加人数が多いのでバスなどの席は譲り合ってくださいませ様よろしくお願ひします。



空港島全景(2004.2.18撮影)



常滑観光ホテルにて例会終了後、中部国際空港を会員53名で見学しました。天候にも恵まれ、充実した一日となりました。



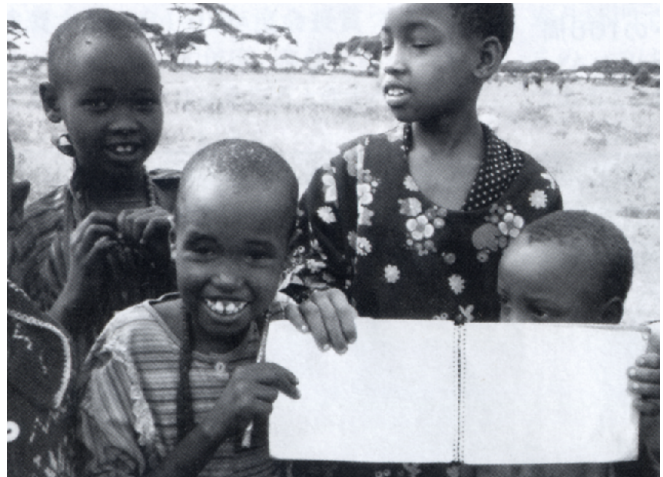
「毎年あなたも100ドルを」の実現を目指して

ロータリー財団とその重要な人道的・教育的プログラムを支援する目的で、「毎年あなたも100ドルを」推進計画が7月1日に開始されました。ロータリー・クラブ会長は、地区ガバナーやロータリー財団地域コーディネーター、その他のロータリアンの指導者と協力して、ロータリー創立100周年の2005年までに財団年次プログラム基金への寄付額を一人あたり最低米貨100ドルにするという目標の達成に向けて努力しています。

2001年規定審議会で地区が全会一致で承認したこの目標は、グレンE.エステス・シニアRI会長とカルロ・ラヴィッツァ財団管理委員会委員長の指導の下で、国際ロータリーが2004-05年度に行う取り組みの主要な焦点です。「私はあなた方お一人お一人に、平和の担い手となり、『毎年あなたも100ドルを』というメッセージを心に銘記し、これを地区のロータリー・クラブに持ち帰っていただくようお願いしています」と2月の国際協議会でエステス会長は次期地区ガバナーに語り掛けました。

クラブ会長、地区年次寄付小委員会委員長を始めとする方々に「毎年あなたも100ドルを」のクラブ・サクセス・キットが配布されています。これは一人あたり米貨100ドルという目標の実現を助ける手引きです。このキットとパワーポイント・プレゼンテーションはRIウェブサイト(www.rotary.org)からダウンロードする事が出来ます。もう一つの援助源として、「毎年あなたも100ドルを」のニュースレターからも、7月からウェブサイトに登場します。

ロータリー財団は、ロータリアンが必要性を認めた上でプロジェクト実施地のロータリアンが運営するプログラムやプロジェクトのために、ロータリアンの寄付から資金を得ている唯一の慈善機関です。クラブ募金のプロジェクトの例を含め、「毎年あなたも100ドルを」の推進計画についての詳しい情報と最新ニュースは、www.rotary.org/foundation/development/annualprogramsをご覧ください。



あなたの寄付で実現できること

ロータリー財団年次プログラム基金への米貨100ドルの寄付によって、ケニアの子供2人のための1年分の学費と教材費が賄われます。

今週行事

10月14日(木)

第1200回記念なごやか例会

次週行事

10月17日(日)

秋の家族会：(10月21日(木)の振替)
於：日本昭和村